



梅雨が明け 夏が来た!

例年よりも早く、今年は6月の内に梅雨明け宣言となりました。本日は、1学期の期末考査ですね。

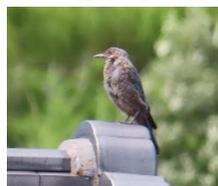
6/26(木)⑤⑥の時間を使って全校での「**合同理科**」の授業を行いました。倉敷市立**自然史博物館**から、2人の**学芸員**をお迎えして、学校周辺でのフィールドワークと理科室での講義をしていただきました。

学校周辺を歩いてみると、多くの動植物に出くわしました。フィールドスコープを覗くと鳥だけでも10種類(スズメ、カラス、ツバメ、イソヒヨドリ、ホオジロ、メジロ、ハシブトガラス、トビ、シジュウカラ、ドバト)川や池には(アカテガニ、クサガメ、ミシシippアカミミガメ、スッポン)さすが学芸員、見つけるのが早いです。

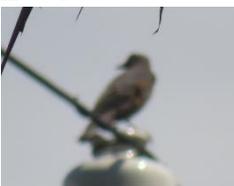
理科室に戻って、生きた生物(ヌマガエル、アマガエル、アカハライモリなど)と標本(イノシシの頭骨と毛皮)を見せていただきました。アカテガニに手を挟まれたり、手で触ってヌルヌル感を味わったりと、学区の自然の豊かさに触れ、生徒は興味津々の時間になりました。



なんじゃこの巨木は?



カメがぎょうさんおる池



覗いてみ、おるじゃろ



歩いてみたら、発見だらけじゃ



カエルもおるぞ



下から見たら模様が見える



イノシシの
頭骨と皮



イモリじゃ、かわいい



●歩いている途中に見つけた鳥の鳴き声をはっきり聞くことができた。 ●いつも見慣れている虫でもよく見ると鳴き声や種類が違って面白。 ●今日は久々にイモリを見た。 ●イモリに触ってみてかわかった。 ●次にカエルを見つけたらオスとメスを見分けてみたいです。 ●自然史博物館の人たちは「自分たちの見ていない所をよく見ているんだ」すごい。 ●自分の思っていた以上に昼間に活動している動物がいることに驚いた。 ●イノシシの毛はけっこう固かった。 ●自然と触れ合えることでありがたみやすごさを実感した。 ●イモリの模様が地域や個体ごとに違うことにびっくりした。 ●10種類もの鳥を見つけられて面白かった。 ●イノシシの骨や皮を見てすごいなと思った。 ●黒崎でもたくさんの生き物があることがわかった。最後はなかなか見られない生き物を見ることができうれしかった。 以上、感想多数。